

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【農政課】</p> <p>基盤強化事業費</p>	<p>16,800 (3,766)</p> <p>国 16,800</p>	<p>感1 収入保険加入推進事業 16,800</p> <p>新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、農業者の収入減少に備えるため、収入保険の保険料を一部助成することにより、保険加入を推進し、農業者の負担軽減とリスクへの備えを強化する。</p> <p>0 → 16,800</p>
<p>【食のブランド推進課】</p> <p>マーケティング戦略推進事業費</p>	<p>20,000 (94,073)</p> <p>国 20,000</p>	<p>1 近江牛輸出コンソーシアムにおける海外プロモーション事業費 20,000</p> <p>近江牛輸出コンソーシアムの設立および当コンソーシアムが台湾における近江牛のプロモーション活動を実施する経費などの取組を支援する。</p> <p>0 → 20,000</p>
<p>【農業経営課】</p> <p>しがの水田フル活用総合対策事業費</p>	<p>26,400 (291,011)</p> <p>国 26,400</p>	<p>感1 近江米作付転換緊急支援事業 26,000</p> <p>コロナ禍により、更なる米の消費減退が予想される中、主食用米から需要の見込める「飼料用米」へ緊急的に作付転換を図る取組に対して支援を行う。</p> <p>7,800 → 33,800</p> <p>飼料用米拡大面積の大幅な増加に伴う増額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【畜産課】</p> <p>肉用牛振興対策費</p>	<p>4,829 (233,439)</p> <p>⊖ 4,829</p>	<p>1 キャトル・ステーション運営費 4,829</p> <p>近江牛の地域内一貫生産体制の強化を図るため、子牛の哺育、育成を担う生産拠点施設（キャトル・ステーション）を運営する。</p> <p>204,756 → 209,585</p> <p>感染性疾病発症時の感染拡大防止を目的に、疾病子牛を隔離管理するためのハッチの設置に要する経費の追加</p>
<p>【水産課】</p> <p>水産振興企画調査調整費</p>	<p>9,447 (24,501)</p> <p>起 9,400</p> <p>⊖ 47</p>	<p>1 水産振興企画調査調整費 9,447</p> <p>滋賀県の水産業振興のための企画調査調整事務に要する経費を計上する。</p> <p>24,501 → 33,948</p> <p>南郷水産センターの土地を一部売却するにあたり、新たに確認された石綿管の撤去に要する経費の追加</p>
<p>資源管理体制高度化推進事業費</p>	<p>7,000 (16,860)</p> <p>国 △3,000</p> <p>諸 10,000</p>	<p>1 水産資源の最大活用に向けたスマート水産業体制整備事業 7,000</p> <p>資源管理の推進に向け、漁業者からの漁獲情報を電子データとして収集する仕組みづくりを行うとともに、資源評価等の分析および活用を迅速かつペーパーレスで実施できる体制を整備する。</p> <p>7,500 → 14,500</p> <p>漁獲報告システム開発委託について、国の事業スキーム変更に伴う財源変更とシステムの機能追加に伴う増額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
【耕地課・農村振興課】 土地改良公共事業 国 分 起	14,518 (7,778,897) 10,947 △ 4,429 8,000	1 土地改良公共事業 14,518 農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業水利施設の防災事業。 7,778,897 → 7,793,415 (1) 補助公共事業 14,518 7,743,897 → 7,758,415 ① 県営かんがい排水事業費 △ 77,833 3,331,380 → 3,253,547 執行計画の見直しに伴う減額 ② 県営経営体育成基盤整備事業費 22,050 423,675 → 445,725 国の内示に伴う増額 ③ 県営農道整備事業費 △ 34,757 226,907 → 192,150 執行計画の見直しに伴う減額 ④ 団体営土地改良事業費 105,197 1,425,765 → 1,530,962 執行計画の見直しに伴う増額 ⑤ 団体営農村整備事業費 △ 139 86,077 → 85,938 執行計画の見直しに伴う減額